

# マックスセム エリート

technique summary card

# Kerr™

## マックスセムの臨床用途

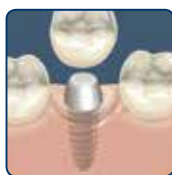
- オールセラミックス（ジルコニア、強化アルミナを含む）
- ハイブリッドクラウン、ブリッジ、インレー、アンレー
- 金属&ポーセレンクラウン、ブリッジ、インレー、アンレー
- メタル&ファイバーポスト



クラウン



ブリッジ



インプラント



インレー



アンレー



ポスト

# Kerr™

PM-K341-02V2-資01  
KR-0034

**カボデンタルシステムズ株式会社**

〒140-0001 東京都品川区北品川4-7-35 御殿山トラストタワー15F  
カー製品担当 TEL:03-6866-7272 FAX:03-6866-7273



## 準備

- ・ 暫間補綴物を取り除きます。  
※仮着セメントは非ユージノール系のテンポボンドNEをご使用ください。
- ・ 歯面に残った仮着セメントや仮封材をオプチクリーン又は適切なインスツルメントで取り除きます。  
水洗後、軽くエアで乾燥させます。
- ・ 補綴物を試適し適合を確認し、補綴物接着面をアルコール等で清掃して下さい。
- ・ 補綴物の接着面にはサンドブラスト処理を行います。

補綴物	サンドブラスト(アルミナ50μm)
金属:クラウン、ブリッジ、インレー、アンレー	4気圧、水洗、乾燥 金属プライマー不要
ポーセレン ラミネートベニア	2気圧、水洗、乾燥 セラミックプライマー不要
セラミック:クラウン、インレー、アンレー	2気圧、水洗、乾燥 セラミックプライマー不要
硬質レジン:クラウン、インレー、アンレー	1気圧、水洗、乾燥 セラミックプライマー不要

## マックスセムエリート塗布

- ・ 使用するマックスセムエリートのシェードを選択します。
- ・ **オートミックスチップを装着する前に**少量のペーストを押し出し、ペーストとキャタリストが均等に出る事を確認します(写真参照)
- ・ ペーストを練和紙等で**すり切り**、オートミックスチップを装着します。ワイドミキシングチップは角度付きチップを装着する場合には使用します。
- ・ 補綴物又は形成した支台歯に直接セメントを注入します。  
ポストに用いる場合はポスト本体、あるいは根管に直接セメントを注入します。

## 接着・圧接

- ・ 補綴物を静かに支台歯に装着、圧接します。
- ・ このときすべてのマージンからセメントが流れ出るようにします。
- ・ 化学重合で行う場合。  
口腔内1分45秒(室温17℃~23℃※)でゲル化した余剰セメントを除去後、2分45秒(トータル4分30秒)で硬化します。  
※室温により、ゲル化する時間が若干異なります。
- ・ 光重合で余剰セメント除去を行う場合。  
セットしてすぐに余剰セメントから照射口を約2~3cm離して1~2秒照射し、余剰セメントを除去してください。(デミ使用等)。  
<注>照射器の出力により時間が異なりますので、臨床でのご使用前にお試ください。

## 光照射

- ・ 余剰セメントを取り除いた後、光照射器で各面を10秒間(Kerr社DEMI使用の場合)光照射し、マージン部を含め光重合します。  
その他の光照射器を使用する場合の照射時間についてはメーカーの指示に従って下さい。
- ・ 光が届かない補綴物の場合は余剰セメント除去後、2分45秒放置します。

## 仕上げ・研磨

- ・ ハイラスター グロスポリッシャーを用いてセメントラインの研磨を行います。
- ・ 使用後はオートミックスチップを装着したまま保管して下さい。